

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

## 14 顧客の施設等の耐災害性を強化している例 / その他の事例

1.	2.	3. その他防災関連事業者	4.
鋼構造の特性を活かした強靱な建築物・土木構造物		一般社団法人日本鉄鋼連盟	
事例番号 095			
■業種：サービス業（他に分類されないもの）		■取組の実施地域：全国	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般社団法人日本鉄鋼連盟では、自然災害から国土を守り、被害を軽減するための対策など、国土強靱化に資する鋼構造技術・工法を冊子「鋼構造による国土強靱化に資するご提案」にとりまとめ、その普及を図っている。強靱性、加工性などの特性を有する鉄鋼材料を用いて、地震や津波に強く、工期短縮を図れるなど優れた特長を持つ鋼構造技術の提案により、特にハードの面における貢献が可能と考えている。</li> <li>● 建築分野では、主として鋼構造の特性を活かした災害に強い公共施設・防災拠点の整備及び住宅等の早期復旧の観点から提案活動を実施している。特に、公共施設においては、RC造の資材・労務費の高騰によりコスト的な差がなくなってきたうえ、将来の用途変更等を見据えてS造の得意な大スパンによる大空間を求めるニーズも増えており、以前のように「公共施設＝RC造」といった固定概念に縛られず、合理性に基づき最適な構造形式を選択する施主も増加傾向にある。</li> <li>● 土木分野においては、国土の輪郭を守る技術や土砂災害対策を中心に技術・工法を取りまとめ、提案活動を実施している。具体的には、護岸・岸壁の耐震化や耐津波性能の向上、砂防堰堤等による土石流・地すべり対策等であり、いずれの技術・工法も実績を有し、即適用可能なものを中心に取りまとめられている。</li> </ul>			